

2018年8月29日  
三井化学株式会社

## 超高分子量ポリエチレン「ハイゼックスミリオン<sup>®</sup>」の生産能力増強について

～モビリティ分野での積極的な事業拡大を推進～

三井化学株式会社（代表取締役社長：淡輪 敏）は、自動車用、及び産業用バッテリーの需要拡大に対応するため、超高分子量ポリエチレン「ハイゼックスミリオン<sup>®</sup>」の生産設備を増強し、8月7日より営業運転を開始いたしました。

これにより、当社のハイゼックスミリオン<sup>®</sup>の生産能力は約15%増強され8,500トン／年となります。

### 生産設備増強の概要

1. 製品	超高分子量ポリエチレン ハイゼックスミリオン <sup>®</sup>
2. 工場所在地	岩国大竹工場（山口県玖珂郡和木町）
3. 生産能力	7,500トン／年（増強前）⇒ 8,500トン／年（増強後）
4. スケジュール	2018年7月完工、8月営業運転開始

ハイゼックスミリオン<sup>®</sup>は当社独自の触媒技術とプロセス技術を活用して開発された、平均分子量最大600万の超高分子量ポリエチレンです。耐薬品性、耐摩耗性、耐衝撃性や自己潤滑性に優れていることから、リチウムイオンバッテリーセパレーターや、産業資材、医療器具などさまざまな分野において利用されています。

また、ハイゼックスミリオン<sup>®</sup>は形状が均一で溶解性に優れており、顧客での加工過程における節約に貢献することから、当社のBlue Value<sup>®\*</sup>製品に認定しています。

当社はハイゼックスミリオン<sup>®</sup>を重点事業であるモビリティの戦略製品の一つに位置付けており、今後とも事業の更なる強化・拡大を積極的に進めてまいります。

以上

\* Blue Value<sup>®</sup>：三井化学グループが目指す未来社会の姿「環境と調和した共生社会」実現のため、提供する製品・サービスの環境への貢献が見える化し、その価値をステークホルダーの方々と共有できるようにしたもの。製品・サービスを用途別に独自の指標で評価し、環境貢献価値の高いものをBlue Value<sup>®</sup>に認定している。